

# JGNIIイベント利用報告書

H18. 09. 25  
つくばリサーチセンター 渡邊

## 【イベント番号】

イベント-169

## 【申請者】

つくばリサーチセンター

## 【イベント名】

つくばRCセミナー(平成18年09月)

話 題: 「Gfarm グリッドファイルシステムとGMP L S への要求」

発表者: 建部 修見 (筑波大学大学院 システム情報工学研究科)

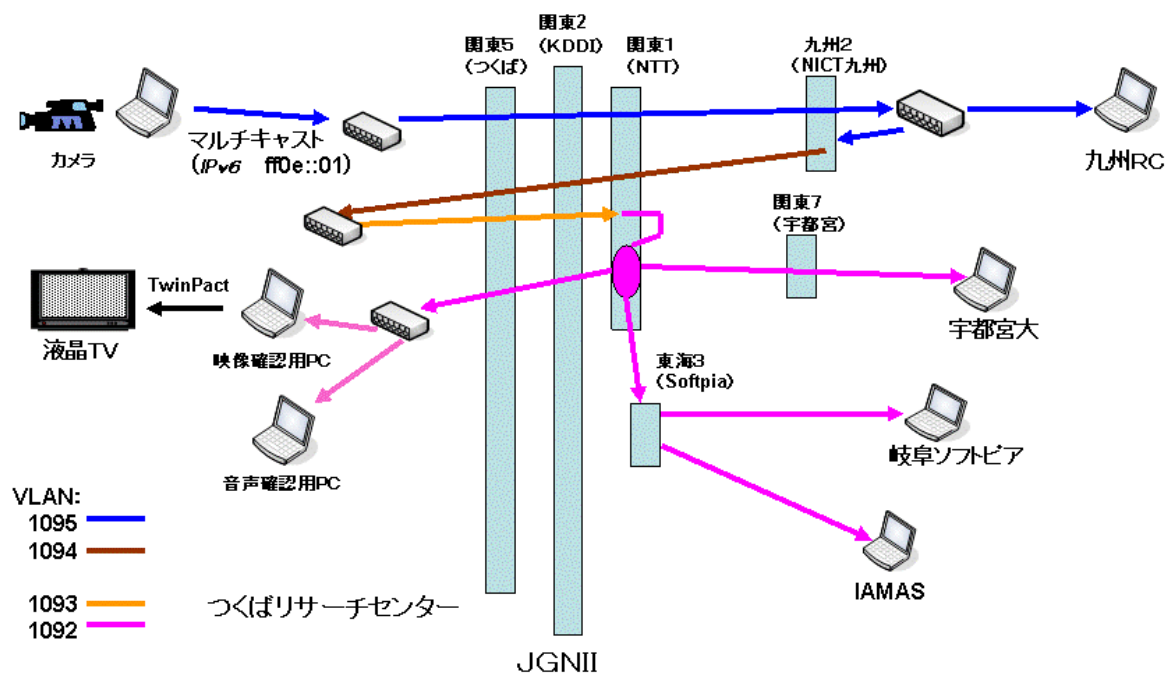
## 1. JGNII利用の概要

下図に示すように、北九州RC、宇都宮大学、岐阜(ソフトピアジャパンおよびIAMASの2箇所)の各アクセスポイントにつくばJGNRCセミナーのDV映像マルチキャスト配信を実施した。

今回は、カメラ映像のIPv6マルチキャストを、JGNII折り返し接続を用いて各地に配信した。

## DV映像のIPv6マルチキャスト配信 (2006. 09. 25実施)

(つくばセミナーをJGNII-AP宛に高品質映像で配信IPv6マルチキャスト)



2. イベント参加人数  
全体で20人

3. 実験の評価

3. 1 準備・事前接続試験

今回は、講師の音声を胸元のピンマイクで、質問者の音声をバウンダリーマイクで拾う様に音声を2系統とし、カメラ手前でミキサーを使い1系統へと合成して送信するようにした。

3. 2 本番の配信

カメラ撮影の映像をDvcommXPによるIPV6マルチキャスト配信した。今回からプロジェクターの位置を会場のやや中央へ移動しスクリーンが正対するような配置にしかつカメラをプロジェクター・スクリーンの延長線上のプロジェクター後方に配置し高さをスクリーン中央に来るように調整をし今までより資料を歪み無く撮影を出来るようにした。

3. 3 受信側の発生事象

1) 今回から音声を2系統にしたため、ミキサーでの調整が配信中に必要なになったが雑音の少ない音声を送ることができた。やはり今回も受信中に映像・音声ともに停止する現象が発生したが送信側ではパケットロスなどは発生していないため受信PCの処理能力などの受信環境で何らかの影響が出ているように思われるため次回は送信のフレームレートを落として配信を行うことにする。

4. 開催模様



講演状況



つくばRCの発信側のセミナー会場



IAMASの受信模様



IAMASの受信状況



ソフトピアの受信模様



九州RCの受信模様

#### 5. 今後について

毎月開催のつくばJGNセミナーの配信については、今後とも継続して実施の予定である。